

令和 2 年度加賀市当初予算 主要事業の概要一覧

第 2 次加賀市総合計画（平成 2 9 年度～令和 8 年度）では、「将来への備え」と「成長戦略」の 2 つを柱とし、7 つの基本方針に基づき施策を展開しています。

この一覧は、令和 2 年度当初予算における重要な事業を、次の区分でまとめたものです。

【成長戦略】

- （基本方針 1）安心の子育てと地域に根ざした教育による笑顔あふれるまちづくり
- （基本方針 2）観光と歴史、文化の振興による賑わいのあるまちづくり
- （基本方針 3）ものづくりと雇用創出で、活力と勢いのあるまちづくり
- （基本方針 7）将来を見据えた、効率的な行財政で支えるまちづくり

【将来への備え】

- （基本方針 1）安心の子育てと地域に根ざした教育による笑顔あふれるまちづくり
- （基本方針 4）いつまでも元気で健やかに暮らし続けられるまちづくり
- （基本方針 5）みんなが手を取り、いきいきと安心して暮らせるまちづくり
- （基本方針 6）豊かな自然を守り育てる、美しく快適なまちづくり
- （基本方針 7）将来を見据えた、効率的な行財政で支えるまちづくり

※（POO）は別冊「予算説明会資料」の説明箇所を表します

成長戦略

安心の子育てと地域に根ざした教育による笑顔あふれるまちづくり(基本方針1)

1 (新規) ICT 活用学習支援推進事業 3,364 千円 (P49)

ICT を活用した「総合学力調査」を実施し、個々の児童生徒の学力に応じた教材をタブレットで提供します。(対象は小学校 4 年生、中学校 2 年生)

2 (新規) STEAM 教育推進事業 8,818 千円 (P51)

児童生徒が社会にある課題を発見し解決に向け、思考力や判断力を育成するとともに、課題解決に向けた行動力を身につけます。

3 (拡充) プログラミング教育推進事業(スマート加賀 IoT 推進事業) 16,576 千円 (P50)

小中学校におけるプログラミング教育を指導する教員の研修会を実施するとともに、IT クラブの支援やマイクロビット教室を開催します。

4 (拡充) コンピュータクラブハウス加賀運営事業 20,000 千円 (P52)

全ての子どもたちに、テクノロジーに触れ探求することができる場所を提供します。

5 (新規) 市内高校魅力化支援事業 1,500 千円

市内公立高校が魅力ある高校となるよう調査検討するとともに、支援を行います。

6 かがく宇かんプロジェクト事業 5,500 千円

中谷宇吉郎の研究領域である「自然科学」と造詣が深かった「芸術」をテーマとする研究活動を支援し、発信していく中で、市民の教養を深め、事業機会の創出など付加価値を生み出します。

7 小中学校施設整備費 273,411 千円

教室の冷房化や校舎の改修などの整備を行い、児童生徒の学習しやすい環境をつくります。

- ・ 動橋小普通教室等冷房化、作見小普通教室等冷房化、錦城小特別教室等冷房化
- ・ 東和中学校改修等工事基本設計、東和中学校グラウンド改修
- ・ 錦城中学校講堂照明 LED 化

8 (拡充) 指導体制支援事業(小中学校) 113,304 千円

教職員の業務が多忙化するなか、教育支援員やスクールサポートスタッフ等を配置し、児童生徒の教育環境を向上させます。

9 教育交流活動事業 4,123 千円

台湾やシンガポールの児童生徒との教育交流を行い、国際感覚を高め、国際友好親善の心を養います。

10 家庭教育支援事業 542 千円

子どもの成長に必要な生活習慣や社会のルールを身につけることを目的に、講演会や家庭教育支援を担う人材の養成等を行います。

成長戦略

1.1 加賀温泉郷マラソン開催助成事業 32,225 千円

加賀温泉郷を巡る周回コースでのマラソン大会を開催します。

1.2 加賀温泉郷寛平ナイトマラソン開催助成事業 6,996 千円

間寛平氏がプロデュースするナイトマラソン大会を山中温泉及び東谷地区を中心に開催します。

東京 2020 オリンピック・パラリンピック開催関連事業

1.3 海外オリンピック選手事前合宿受入事業 11,759 千円 (P53)

東京 2020 オリンピックの事前合宿地として、ポルトガル（柔道）及び台湾（空手）選手の合宿受け入れを行います。

1.4 (新規) 東京 2020 オリンピック・パラリンピック聖火リレー開催事業 7,571 千円 (P53)

東京 2020 オリンピック・パラリンピック聖火リレーの石川県の出発地である加賀市において、市内小学校 5・6 年生約 1,000 人による「高砂」の謡を披露します。

1.5 (新規) 陸上競技場整備事業 57,500 千円

令和 3 年 4 月に期間満了となる第 3 種公認陸上競技場を継続するため、段階的に整備します。

観光と歴史、文化の振興による賑わいのあるまちづくり(基本方針2)

第 2 次加賀市観光戦略プランの推進

首都圏、関西圏、中京圏をはじめとする都市圏を中心に全国各地からの誘客促進を図るとともに、東京 2020 オリンピック・パラリンピックを契機に、海外誘客の促進を加速化させることにより、アジアを越え世界から選ばれる温泉観光都市を目指します。

1.6 海外都市交流事業 10,000 千円 (P34)

台湾、シンガポール及びエストニアなどの海外都市との友好交流から、観光をはじめ様々な分野で連携を強化し、国際観光都市を目指します。

1.7 インバウンド推進事業 19,800 千円 (P34)

海外でのトップセールス、国際旅行博及び物産展への出展、ミス・インターナショナルの招へいによる情報発信などにより加賀温泉郷の魅力発信を強化し、海外からの誘客を推進します。

1.8 越前加賀インバウンド推進事業 9,782 千円 (P35)

越前加賀インバウンド推進機構（加賀市、あわら市、坂井市、勝山市、永平寺町）において、広域的旅行ルートを造成し、滞在型観光誘客を推進します。

1.9 大阪観光局連携事業 2,500 千円 (P35)

大阪観光局とともに、大阪を起点・終点とする、国際競争力の高い上質な回遊ルートの造成により、海外からの誘客を推進します。

成長戦略

20 コンベンション誘致推進助成事業 13,000 千円

市内での宿泊集客による波及効果を目的とし、宿泊の規模等により、学会、イベント、合宿・修学旅行に助成を行います。

21 観光地ブランド化推進助成事業 24,000 千円

加賀市の三温泉のブランド価値を高めるために、各温泉の観光協会が行うイベントや情報発信などに助成します。

22 三温泉観光誘客助成事業 39,600 千円

山代・山中・片山津の三温泉の魅力づくりや情報発信、また、鉱泉源の維持管理や配湯施設の更新に対して助成を行います。

23 (拡充) 加賀温泉郷誘客促進事業 25,300 千円 (P36)

都市圏への戦略的な事業（都市圏及び新幹線沿線地域でのPR、加賀温泉開業50周年誘客キャンペーン事業など）を展開し、加賀温泉郷への誘客を促進します。

24 温泉地回遊性向上事業 3,000 千円 (P36)

温泉地の魅力を高めながら、2次交通や食べ歩きサービスを提供する観光商品等を企画し、回遊性の向上を図ります。

25 (新規) 加賀温泉駅開業50周年記念事業 650 千円 (P37)

加賀温泉駅開業50周年を記念し、JR西日本や加賀温泉駅周辺地域関係者との協働による式典や賑わいイベントの企画を支援します。

26 (新規) フィルムコミッション映画誘致事業 3,000 千円 (P37)

加賀市を舞台にした映画を誘致し、加賀温泉郷の話題性を高めながら地域の活性化を図ります。

27 都市圏戦略プロモーション事業 15,000 千円 (P37)

都市圏への戦略的な観光プロモーション事業を展開し、効果的に加賀温泉郷への観光誘客を促進します。

28 旅行商品企画販売促進PR事業 17,600 千円 (P37)

加賀温泉郷の旅行商品化に向け、関東・関西・中京圏の旅行業者へのトップセールスを行うとともに、送客機関とのタイアップによる旅行商品の企画造成を行います。

29 加賀温泉郷情報発信事業 9,200 千円 (P38)

加賀温泉郷全体の情報発信と誘客活動（メディア、インターネットを活用した宣伝、情報発信、「かがやき大使」によるPR等）を行います。

30 東京2023加賀プロジェクト事業 7,000 千円 (P38)

北陸新幹線敦賀延伸を見据えた加賀温泉駅開業に向けたPR動画の第4弾等を制作し配信します。

成長戦略

柴山潟遊歩観光ルートプロジェクト

3.1 湖岸遊歩道整備事業 178,500千円 (P45)

柴山潟の湖畔と温泉街をつなぎ眺望景観を楽しめるまちづくりを進めるため、柴山潟周辺の湖岸遊歩道の整備を行います。

3.2 実盛塚園地再整備事業調査・基本計画策定業務 1,800千円 (P45)

実盛塚の魅力を引き出すため、周辺景観、歴史や文化的な魅力を調査検討し整備の基本方針を策定します。

ものづくりと雇用創出で、活力と勢いのあるまちづくり(基本方針3)

3.3 (新規) スマートシティ推進事業 23,550千円 (P15)

「加賀スマートシティ構想」で示す方向性に基づき、課題解決に向けた先端技術の活用方法などの実施計画を策定します。

3.4 (拡充) スマート加賀IoT推進事業 169,046千円 (P18)

IoT等を活用できる人材を育成し、IoTの利用分野や利用企業の普及・拡大を図ることで、市内企業の付加価値の向上やベンチャー企業誘致など促進します。

IoT人材育成事業

アバター技術実装に向けた実証実験事業

ドローン活用環境整備事業

IoT導入実証事業(商工業、農業、観光、最先端技術の各分野)

ロボレープ世界大会開催事業

イノベーションセンター整備・運営事業 など

3.5 (新規) THU JAPAN 2020 開催支援事業 20,000千円 (P39)

世界最大級のデジタルクリエイティブイベント「THU」の加賀市における日本初開催を支援することで、加賀市を世界に発信するとともに、世界のデジタルクリエイターが集う日本の拠点を目指し、人材の交流や誘致を図ります。

3.6 まちなか店舗立地支援事業 8,000千円 (P40)

地域商業の活性化や街なかの賑わい創出を図るため、商店街等における店舗の新規出店や既存店舗の改装に対し、経費の一部を助成します。

3.7 (新規) 温泉街出店促進モデル事業 12,000千円 (P40)

温泉街の活性化を図るため、重点的に若年者や移住者による新規出店を誘導するモデル事業を、片山津温泉中心街で実施します。

3.8 (拡充) 九谷焼後継者育成助成事業 900千円

九谷焼の伝統技術を習得しようとする者に対し、伝統技術習得のための経費(研修や製造実習等にかかる経費)を助成することで、九谷焼産業への定着と伝統工芸従事者の自立を支援します。

3.9 (拡充) 伝統工芸等担い手育成事業 2,660千円

工房の借上げや開設のほか、希少な伝統工芸などの後継者となる意思を持つ研修者と、その技術指導者に対し助成を行います。

成長戦略

4.0 企業誘致推進事業 9,100 千円

「片山津 IC 産業団地」をはじめとする市内への企業誘致活動を行うとともに、企業が進出する際の候補地の調査や企業誘致イベントへの出展、参加を行います。

豊かな自然を守り育てる、美しく快適なまちづくり(基本方針6)

4.1 乗合タクシー予約・配車システム管理事業 6,119 千円

スマートフォンなどを活用してインターネットから乗合タクシーを予約できるようにすることで、利便性を高めるとともに配車業務の効率化を図ります。

4.2 (新規) MaaS (マース) 推進事業 4,884 千円 (P16)

バス・タクシー・鉄道などの交通機関を IT 技術等を活用して連携させ、一体的な交通サービスとして提供する、MaaS (※Mobility as a Service) の導入に向けた検討とデータ収集を行います。

4.3 加賀温泉駅周辺施設整備事業 254,000 千円 (P44)

(1) 加賀温泉駅北側広場実施設計及び路線測量業務 7,920 千円

北陸新幹線ホーム北側に在来線駅舎が移転することから、新たな交通広場整備を整備するため、実施設計及び測量を行います。

(2) 加賀温泉駅前広場消融雪施設実施設計業務 13,750 千円

加賀温泉駅前広場内の消融雪施設の実施設計を行います。

(3) 加賀温泉駅周辺用地購入 207,685 千円

加賀市土地開発公社が所有する土地及び民間企業が所有する土地を購入します。

(4) 加賀温泉駅前広場支障移転事業等 24,645 千円

加賀温泉駅前広場の工事に必要な警備員の配置や歩道シェルターの設置を行います。

将来を見据えた、効率的な行財政で支えるまちづくり(基本方針7)

4.4 (新規) デジタル自治体プラットフォーム構築事業 37,768 千円 (P17)

行政手続き等の電子化により市民や市内外企業の利便性を向上するため、マイナンバーカードを活用した認証手続きによって精度の高いサービスが提供できる「デジタル自治体プラットフォーム」(データ連携基盤)を構築します。また、市職員の勤務管理に生体(顔)認証システムを導入し、行政コストを削減します。

4.5 業務効率化に向けた RPA 導入推進事業 10,762 千円 (P17)

「パソコン上で処理する一連の定型的な作業を自動化するツール」である RPA (Robotic Process Automation) を導入します。

4.6 (新規) デジタル化調査事業 1,000 千円 (P17)

ビックデータ等を活用したデータ駆動型施策実施のための調査を行います。

4.7 (新規) 地方創生人材支援制度活用事業 11,500 千円 (P17)

地方創生人材支援制度を活用し、デジタル専門人材を受け入れ、専門的なアドバイスを受けて事業を推進します。

安心の子育てと地域に根ざした教育による笑顔あふれるまちづくり(基本方針1)

かがっこ応援プロジェクト2020

子育て世代が安心して子どもを生き育てることができる環境を整備し、すべての子どもたちが夢と希望を持てるよう、子育て支援策を更に充実させて行きます。

48 (拡充) 放課後児童クラブ運営委託事業 201,679千円 (P28)

共働き家庭など、放課後に留守家庭となる児童の健全育成を目的として、放課後児童クラブの運営をサポートします。

49 保育園等給食費無料化事業 37,805千円 (P28)

令和元年10月からの幼児教育無償化の開始に伴い、実費徴収化された副食費相当を助成することにより、副食費を無償化します。

50 (新規) 特別養子縁組支援事業 2,700千円 (P29)

特別養子縁組にかかる養親の費用負担を軽減することにより特別養子縁組制度を推進し、何らかの理由で生みの親が育てられない子どもの福祉の増進を図ります。

51 (拡充) 病児・病後児保育事業 24,271千円 (P29)

看護師等の配置に係る人件費の一部を助成することにより、感染症が流行する時期などの児童の受け入れ態勢、必要な送迎支援の強化を図ります。

52 (新規) 松が丘保育園施設整備事業 1,350千円 (P29)

安心安全な保育環境を確保するため、松が丘保育園の施設内に防犯カメラを設置し、防犯機能を強化する事業に助成します。

53 (新規) 学童クラブチャレンジ環境改善整備事業 2,213千円 (P29)

作見小学校の余裕教室を活用して、学童クラブチャレンジの活動環境の改善を図ります。

54 (新規) 母子健診情報デジタル化事業 1,500千円 (P31)

乳幼児健診の結果をデジタル化し、スマートフォンアプリからデータ閲覧を可能とすることで、子どもの健康管理に関する意識の向上と保護者の利便性の向上を図ります

55 公園遊具更新事業 41,300千円 (P30)

「公園長寿命化計画」に基づき、都市公園の遊具等の計画的修繕を行います。

56 (拡充) コンピュータクラブハウス加賀運営事業 20,000千円 (再掲)

将来への備え

57 奨学金事業 16,959 千円

- (1)三森良二郎奨学金 9,360 千円 経済的に大学就学が困難な学術優秀者へ無償支給します。
- (2)奨学金支給 1,644 千円 経済的に高校就学が困難な学術優秀者へ無償支給します。
- (3)育英資金貸与事業 5,955 千円 経済的に就学困難な大学生、高校生に無利子で貸与します。

いつまでも元気で健やかに暮らし続けられるまちづくり(基本方針4)

58 (新規) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業 2,583 千円

医療レセプト、特定健診、介護レセプト、要介護認定などの情報を一括で把握・分析することで、保健事業と介護予防の一体的な実施を推進し、健康寿命の延伸と医療費の適正化を図ります。

KAGA 健食健歩プロジェクト

59 KAGA 健食健歩プロジェクト 9,510 千円 (P32) (国保特別会計を含む)

行政、市民、大学、企業等の関係機関が協働し、「食」と「運動」とおした「KAGA 健食健歩プロジェクト」を展開することにより、市民の生涯を通じた健康づくりの推進を図ります。

- ・健康のまちづくり推進事業
- ・ウォーキングやラジオ体操の推進
- ・タニタ食堂や活動量計による健康づくりの可視化
- ・KAGA 健幸ポイントによる健康づくりの継続化
- ・「KAGA 健康フェスタ」にあわせたウォーキング教室の開催 など

60 (新規) 骨髄移植等ドナー支援事業 210 千円

骨髄等の移植を推進するため、骨髄提供のために入院したドナーと勤務先に対して助成を行います。

61 医師招へい推進策事業 18,595 千円

関連大学との連携を強化し、研修医及び医学部在学生の受け入れ体制の充実や、病院の魅力を向上することで、加賀市医療センターへの医師招へいを推進します。

62 (拡充) スマートホスピタル推進事業 3,462 千円

A I 問診システムの拡充と医療用 A I システムの導入を見据えた、先進的・効率的な医療提供システムの調査・検討を進め、患者サービスの向上と業務の効率化を図ります。

みんなが手を取り、いきいきと安心して暮らせるまちづくり(基本方針5)

人口減少対策

63 移住住宅取得助成事業 35,127 千円

市外から転入し、住宅の新築費用や中古物件（市空き家バンク登録物件）の購入費用に対して、70万円を基本額とし、子育て世代に対する各種加算等とともに、助成を行い、移住の促進を図ります。

64 若年層定住住宅取得助成事業 25,000 千円

子育て世代である若年層の市内在住者に対して、住宅の新築費用や中古物件（市空き家バンク登録物件）の購入費用に対して、30万円を基本額とし、各種加算等とともに、助成を行い、定住の促進を図ります。

65 三世代ファミリー同居促進事業 1,200 千円

祖父母、親、子の三世代が、新たに同居するための住居の増改築等を行う場合、費用の一部の助成を行い、三世代で子育てができる環境を支援します。

66 加賀市定住促進事業 9,000 千円 (P24)

移住コーディネーター（総合相談）の配置、お試し居住の実施、移住希望者への情報発信を行い、本市への新しい人の流れをつくります。

67 ローカルベンチャー育成事業 36,700 千円 (P25)

起業に意欲のある都市部の若者等を対象に、地域おこし協力隊の制度を活用し、本市の魅力を活かした起業支援を行い、本市への移住を促進します。

68 大学生の若者目線による加賀市の魅力発見・発掘事業 4,000 千円

首都圏の大学生等を対象としたワークショップを開催し、加賀市の魅力を発見・発掘を図ります。

69 加賀市版「生涯活躍のまち」構想推進事業 12,932 千円 (P26)

40代以上の元気な中高年齢者に加え、地域づくりの担い手となる若い世代の移住定住を図るとともに、誰もが暮らしやすい地域づくりをすすめることで、認知症や健康長寿に取り組む大学や研究機関等と産業集積を図ります。

70 (新規) 地区会館整備事業 5,100 千円

橋立地区会館（昭和 60 年度築）の大規模改修実施設計を行います。

71 総合防災訓練開催事業 1,000 千円 (P22)

市と防災関連機関が協働し、市民主体の総合的な防災訓練を、片山津地区を主会場として開催します。

72 防災活動推進事業 7,279 千円 (P22)

防災ハンドブック（防災先生）を近年のガイドラインや最新の法律、洪水浸水想定区域の見直しなどを反映したものに更新し、全戸に配布します。

将来への備え

7.3 防災緊急情報伝達システム（防災行政無線）戸別受信機整備事業 251,600 千円（P23）

市内全域において一斉に緊急情報を伝達する防災行政無線の戸別受信機を令和 5 年度までに順次整備します。

7.4 消防力の強化事業 101,000 千円（P48）

消防署の救急自動車 2 台と、消防団（勅使分団、塩屋分団）の消防ポンプ車 2 台を更新します。

豊かな自然を守り育てる、美しく快適なまちづくり(基本方針6)

7.5 文化振興推進事業 7,000 千円

「北前船日本遺産推進」や「あいうえおの郷構想」などの文化振興事業を展開し、伝統文化の継承や文化活動の充実を図ります。

7.6 文化的景観保存調査事業 3,000 千円

国立公園区域を含む「加賀海岸」について、文化庁の定める「重要文化的景観」の選定を目指すため、文化的価値の調査、保存活用の検討を行います。

7.7 旧新家住宅（主屋等）保存修理事業 6,380 千円

市指定文化財「旧新家住宅」の主屋等を、地域の交流や活性化に役立つ場所として活用をはかります。

7.8 加賀ごみ処理施設（焼却施設）・リサイクルプラザ基幹的設備改良工事 1,797,448 千円

安全で安定した操業ができるよう令和元年～令和 3 年にかけて設備を更新し、その長寿命化を図るとともに炭素排出量を削減します。

7.9 （拡充）エネルギーマネジメント推進事業 4,824 千円（P41）

「加賀市版 RE100」を推進するため、公共施設等を活用した太陽光発電設備の導入検討を行います。

8.0 住宅用太陽光発電・蓄電池設置助成事業 1,050 千円

住宅用太陽光発電及び蓄電池設置を助成することにより、再生可能エネルギー設備を一般家庭に普及させ、地球温暖化防止の推進を図ります。

8.1 （新規）森林経営管理制度に係る意向調査事業 803 千円

森林の適正管理に向け、間伐などの森林の手入れや管理計画が無い森林の所有者に対して、今後の森林管理の意向調査を行います。

8.2 KAGAあんしんネット推進事業 84,690 千円

全市域を対象とした乗合タクシーの運行委託、生活バス路線維持活性化助成、キャンバスの運行助成を行います。

将来への備え

83 AI道路パトロールシステム活用事業 574千円

道路パトロール車につけたカメラ画像から道路の損傷状況をAIが分析するシステムを開発するコンソーシアムに参加し、次世代技術を活用した道路管理体制の構築を目指します。

84 市道C第432号線消融雪施設整備事業（小菅波町～作見町地内） 63,000千円（P42）

加賀温泉駅、加賀市医療センター、消防本部など重要施設へのアクセスに必要な市道C第432号線の消融雪施設を整備します。

85 市道C第73号線道路改良事業（宮町・田尻町地内） 126,000千円（P43）

主要地方道路橋立港線と高尾跨道橋を結び車両・歩行者等の安全な通行を確保し、市内における通勤や物流の利便性の向上を図ります。

86（仮称）山代温泉広場整備事業実施設計業務委託事業 6,000千円

松籟荘跡地を、住民や観光客が山代温泉東口九谷広場や山代温泉総湯周辺まで回遊する公園として整備するための設計を行います。

87（新規）萬松園活用計画策定事業 18,000千円（P46）

山代地域の活性化を図るため、萬松園緑地（KKR山代荘跡地及びその周辺）を地域づくりの拠点として検討し、公園整備の基本計画を策定します。

88 山中温泉地区都市再生整備計画事業 136,020千円

山中温泉街中心部の菊の湯周辺の賑わい拠点と回遊ルートを整備により、温泉街の魅力向上を図ります。

89（新規）山代温泉街なみ環境整備計画検討事業 1,900千円

山代温泉総湯から山代温泉東口九谷広場までの通りを中心とした街なみ環境整備の事業化を、地域住民と合意形成を図りながら検討します。

90 汚水管渠整備事業 137,000千円

大聖寺川処理区（作見町・大聖寺西町・山中温泉長谷田町）の下水道を整備します。

将来を見据えた、効率的な行財政で支えるまちづくり（基本方針7）

91（拡充）シティプロモーション推進事業 25,800千円（P14）

Web広告やラジオCM等による魅力の発信や、施策PRも兼ねた移住相談会の開催などのシティプロモーションを行います。

92（新規）山中温泉支所庁舎解体等実施設計事業 5,000千円（P47）

築60年が経過し老朽化が進んだ支所庁舎を解体し、駐車場として整備するための実施設計を行います。（支所機能は山中郵便局に移転）